

第 1 6 回宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 次 第

1. 日 時 昭和 5 3 年 8 月 9 日（水）
午後 2 時～4 時
2. 場 所 宇宙開発委員会会議室
3. 議 題 ◦ 第一部会の審議結果について
4. 資 料

委 1 6 - 1 第 1 5 回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）

委 1 6 - 2 宇宙開発委員会第一部会報告書

委16-1

第15回宇宙開発委員会（定例会議） 議 事 要 旨（案）

1. 日 時 昭和53年7月19日（水）
午後2時～4時
2. 場 所 宇宙開発委員会会議室
3. 議 題 (1) 昭和53年度8～9月期のロケット
打上げ計画について

4. 資 料

- 委15-1 第14回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）
- 委15-2 昭和53年度8～9月期のロケット打上げ計画について
- 委15-3 昭和53年度第1次観測ロケット実験計画概要
（SESノート K-№552）
- 委15-4 M-3H-3号機の実験（SESノート K-№555）
- 委15-5 TT-500型ロケット4号機打上げ計画書
（昭和53年8・9月期）

（参考配布）

- SESノート K-№553
- SESノート K-№554

5. 出席者

宇宙開発委員会委員長代理

“ 委員

“ “

“ “

説明者

東京大学宇宙航空研究所教授

網 島 毅

吉 識 雅 夫

八 藤 東 福

斎 藤 成 文

野 村 民 也

宇宙開発事業団理事

“ 打上管制部長

関係省庁職員等

科学技術庁長官官房参事官

運輸省大臣官房参事官

“ 気象庁総務部長

郵政省電波監理局審議官

建設省大臣官房技術参事官

郵政省電波監理局

“ “

“ “

“ 電波研究所

東京大学宇宙航空研究所

“ “

宇宙開発事業団

“

“

事務局

科学技術庁研究調整局宇宙企画課長

“ “ 宇宙開発課長

6. 議事要旨

(1) 前回議事要旨

第14回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨が確認され
た。

酒 井 忠二 三

村 尾 忠 義

下 邨 昭 三

~~沼 越 達 也~~

（代理：藤井）

~~高 井 重 寿~~

（ “ ：山中）

~~門 田 博~~

（ “ ：飯田）

北 野 章

（ “ ：土肥）

上野山 覚

九 里 茂

中 辻 明 夫

石 田 亨

難 田 元 紀

野 口 正 男

船 田 謙 司

市 川 洋

飯 塚 裕 久

堀 内 昭 雄

鈴 木 晃 他

(2) 昭和53年度8～9月期のロケット打上げ計画について

○ 東京大学関係

東京大学宇宙航空研究所の野村民也教授から、資料委15-3及び4に基づいて説明が行われたのち、ロケット打上げ計画が原案どおり了承された。

○ 宇宙開発事業団関係

宇宙開発事業団の酒井忠二三理事及び村尾忠義打上管制部長から、資料委15-5に基づいて説明が行われ、以下の質疑応答が行われたのち、計画が原案どおり了承された。

網島：TT-500型ロケット搭載機器の国産化を進めているということだが、例えば誘導用 c_1 系及び追尾用 c_2 系のレーダ・トランスポンダ等の国産品は、N-Iロケットにそのまま搭載されるのか。

村尾：現在、開発中のN-Iロケット5号機及び6号機には輸入品を搭載し、国産品は7号機あたりから搭載することを考えている。